
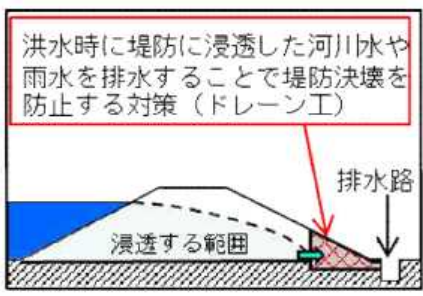
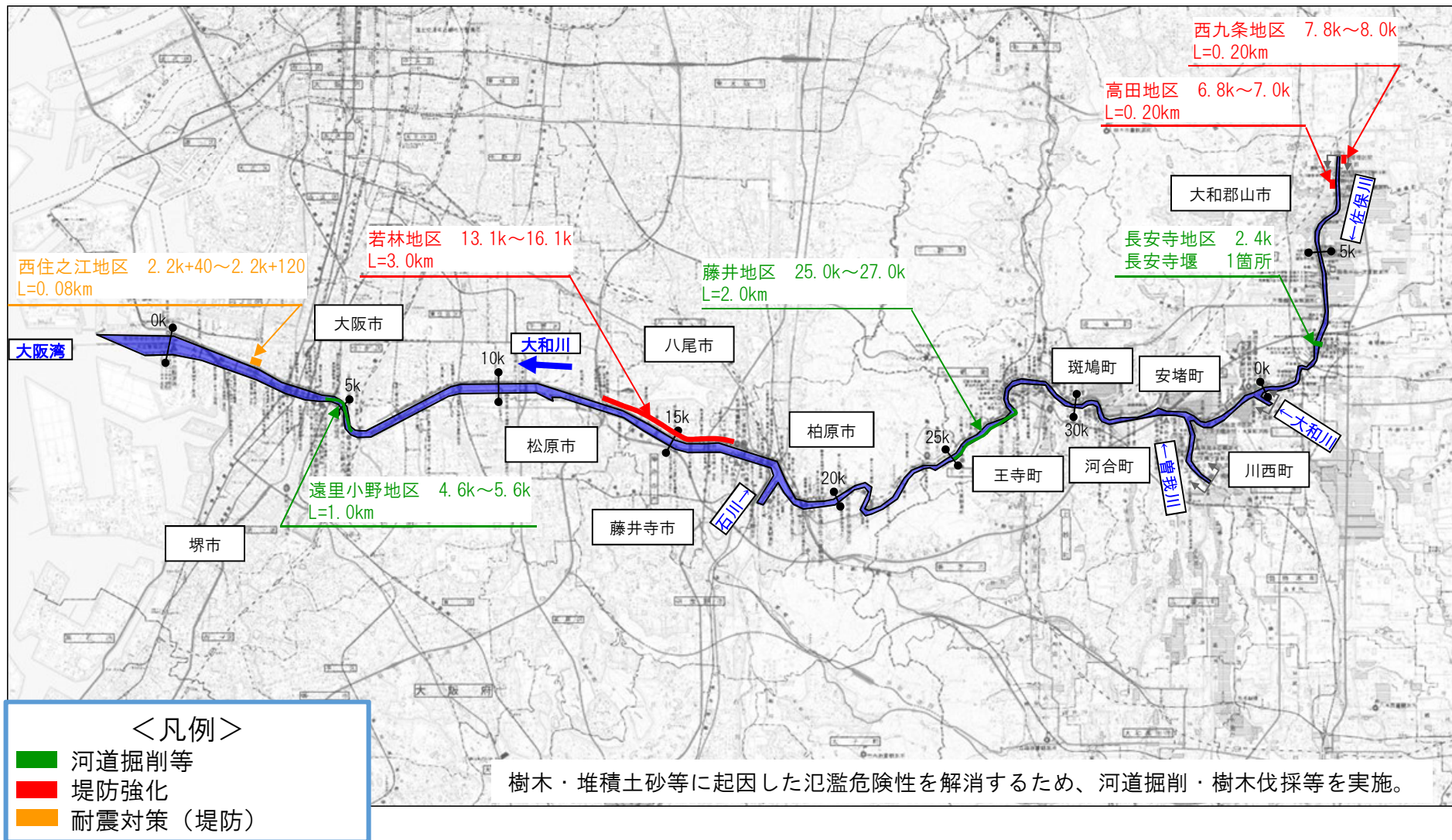


大和川河川事務所 最近の取組

- ・近年激甚な災害が頻発しており、災害で明らかとなった課題に対応するため、重要インフラについて、政府全体で総点検。
- ・点検結果を踏まえ、特に緊急に実施すべき対策として、『防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策』が閣議決定。（平成30年12月14日）

| 対策内容 | 3か年緊急対策の考え方 | 対策イメージ |
|--------------------------|--|---|
| <p>河道掘削 (樹木伐採) 等</p> | <p>氾濫による危険性が特に高い等の区間において、樹木・堆積土砂等に起因した氾濫危険性を解消するため、河道掘削等を実施。</p> |  |
| <p>堤防強化等</p> | <p>堤防決壊が発生した場合に湛水深が深く、特に多数の人命被害等が生じる恐れのある区間において、堤防強化対策等を実施。</p> |  <p>堤防の強化対策のイメージ</p> |

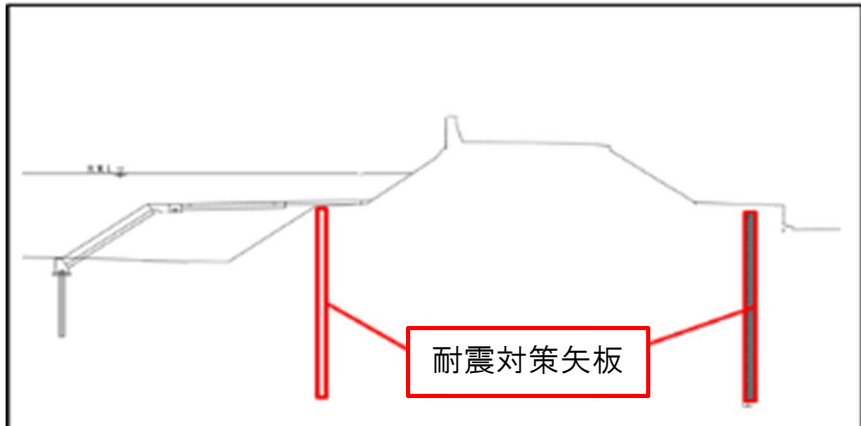
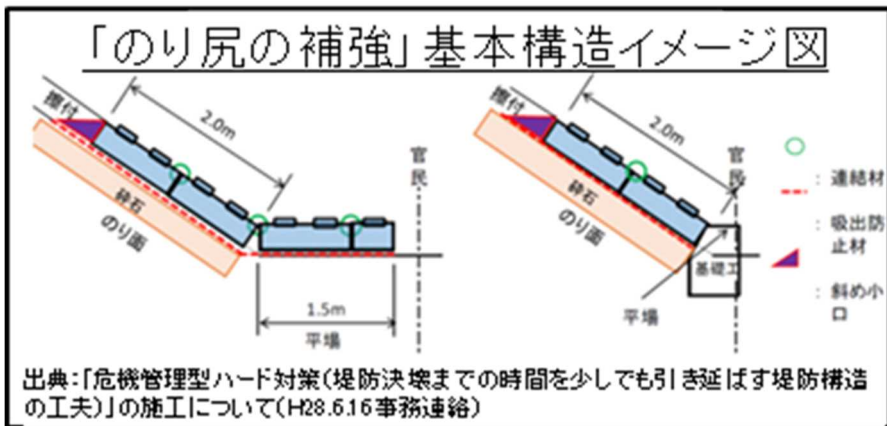
実施予定箇所（平成31年度予算まで）



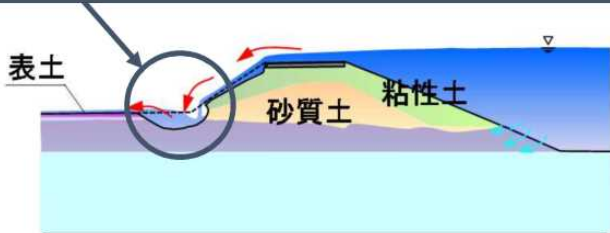
※具体的実施箇所等については、今後の調査検討や洪水被害の発生状況等によって変わる場合があります。

堤防強化（法尻補強）

耐震対策



裏法尻をブロック等で補強し、深掘れの進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも延ばす

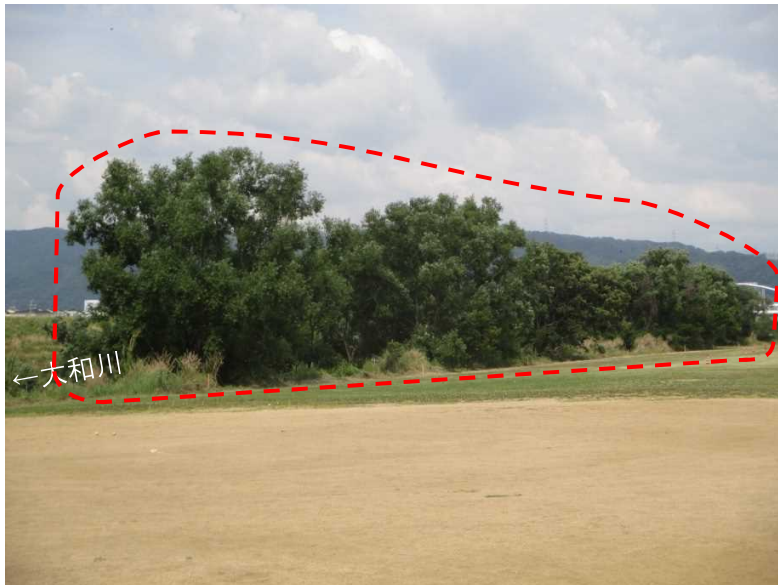




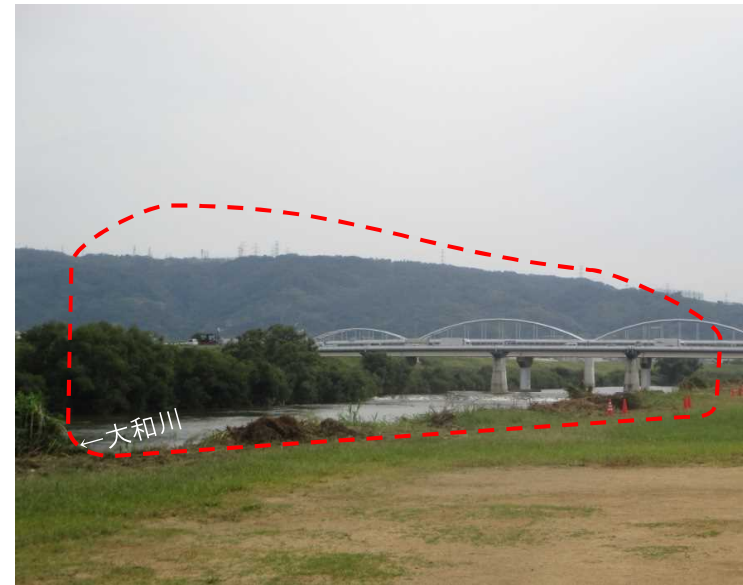
掘削前（遠里小野地区）



掘削後（遠里小野地区）

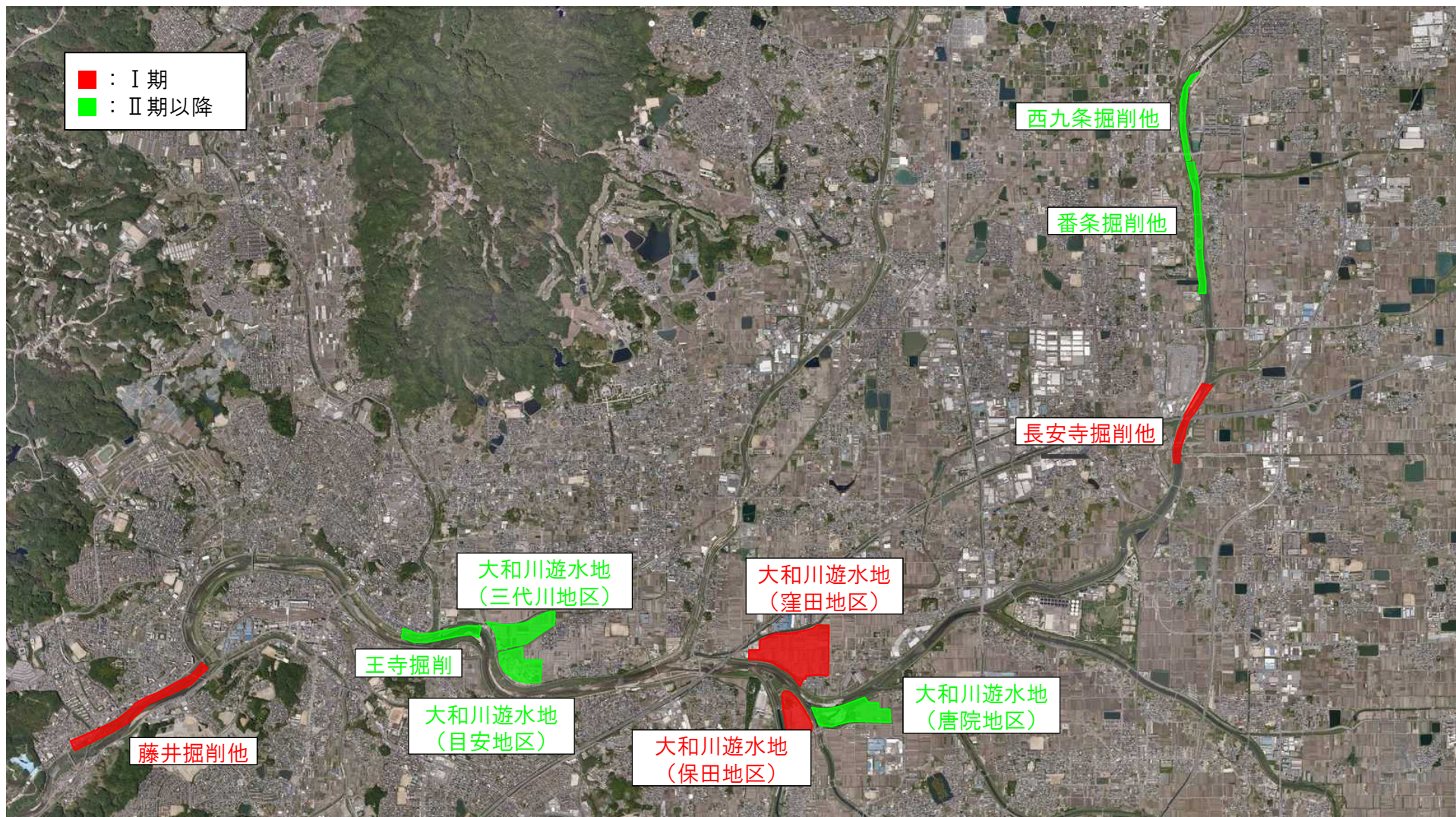


伐木前（新大井橋下流）



伐木後（新大井橋下流）

- ・ 大和川遊水地の整備と河川改修によって、大和川中流域である奈良県域の治水安全度をバランス良く向上させ、国土強靱化を図ります。



- ・平成30年度に大和川河川事務所では管内に洪水時の水位観測に特化した危機管理型水位計を41箇所設置しました。
- ・PCやスマートフォンを用いて川の水位情報 (<https://k.river.go.jp>) から水位の確認が可能となりました。

